

国の第4期教育振興基本計画について

計画期間▶令和5年度～9年度（5年間）

持続可能な社会の創り手の育成

- 将来の予測が困難な時代に、未来に向けて自らが社会の創り手となり、持続可能な社会を維持・発展させていく人材を育てる
- 主体性、リーダーシップ、創造力、課題設定・解決能力、論理的思考力、表現力、チームワークなどを備えた人材の育成

日本社会に根差したウェルビーイングの向上

- 多様な個人それぞれが幸せや生きがいを感じるとともに、地域や社会が幸せや豊かさを感じられるものとなるよう、教育を通じてウェルビーイングを向上
- 幸福感、学校や地域でのつながり、協働性、利他性、多様性への理解、社会貢献意識、自己肯定感、自己実現等を調和的・一体的に育む

教師のウェルビーイング、学校・地域・社会のウェルビーイング

こどもたちのウェルビーイングを高めるためには教師をはじめとする学校全体のウェルビーイングが重要。また、こどもたち一人一人のウェルビーイングが、家庭や地域、社会に広がっていき、その広がりが多様な個人を支え、将来にわたって世代を超えて循環していくという姿の実現が求められます。

5つの基本方針と主要な施策のポイント

1



グローバル化する社会の
持続的な発展に向けて
学び続ける人材の育成

- ✓ 主体的に社会の形成に参画
- ✓ 「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善
- ✓ 探究・STEAM教育
- ✓ 国際交流、外国語教育の充実、SDGsの実現に貢献するESD等
- ✓ リカレント教育を通じた高度人材育成

2



誰一人取り残されず、
すべての人の可能性を
引き出す共生社会の
実現に向けた教育の推進

- ✓ 多様な教育ニーズへの対応
- ✓ 支援を必要とする子の長所・強みに着目する視点の重視、地域社会の国際化への対応、多様性、公平・校正、包摂性ある共生社会の実現
- ✓ ICT等の活用による学びや交流機会、アクセシビリティの向上

3



地域や家庭で
共に学び支え合う
社会の実現に向けた
教育の推進

- ✓ 持続的な地域コミュニティの基盤形成、公民館等の機能強化、社会教育人材の養成と活躍機会の拡充
- ✓ コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進
- ✓ 生涯学習を通じ、当事者としての地域社会の担い手となる

4



教育デジタルトランス
フォーメーション
(DX) の推進

- ✓ DXに至る3段階（電子化→最適化→新たな価値（DX））の第3段階を見据えた第1段階から第2段階への移行の推進
- ✓ GIGAスクール構想、DX人材の育成等を推進
- ✓ 教育データの分析・利活用の推進

5



計画の実効性
確保のための
基盤整備・対話

- ✓ 学校における働き方改革、処遇改善、指導・運営体制の充実の一体的推進、ICT環境の整備
- ✓ NPO・企業等多様な担い手との連携・協働
- ✓ 各関係団体・関係者（こどもを含む）との対話

(参考) 国の計画と本市の現計画との比較

国の教育政策の目標名	キーワード (本市の現計画で触れられてない項目を抜粋)
1 確かな学力の育成、幅広い知識と教養・専門的能力・職業実践力の育成	■ 学校段階間・学校と社会の接続の推進
2 豊かな心の育成	■ 発達支持的生徒指導の推進 ■ 児童生徒の自殺対策の推進
3 健やかな体の育成、スポーツを通じた豊かな心身の育成	■ 学校保健の充実
5 イノベーションを担う人材育成	■ 探究・STEAM教育の充実 ■ 理工系分野をはじめとした人材育成及び女性の活躍推進 ■ 起業家教育（アントレプレナーシップ教育）の推進
6 主体的に社会の形成に参画する態度の育成・規範意識の醸成	■ 子供の意見表明 ■ 主権者教育の推進 ■ 消費者教育の推進 ■ 持続可能な開発のための教育（ESD）の推進 ■ 災害復興教育の推進
7 多様な教育ニーズへの対応と社会的包摂	■ ヤングケアラーの支援
8 生涯学び、活躍できる環境整備	■ 働きながら学べる環境整備 ■ リカレント教育のための経済支援・情報提供 ■ 女性活躍に向けたリカレント教育の推進
11 教育DXの推進・デジタル人材の育成	■ 校務DXの推進

あいちの教育ビジョン2025について

計画策定の背景と経緯

時代の変化に対応した計画へ

2007.4

あいち教育アクションプラン

2011.6

アクションプランⅡ

2016.2

教育ビジョン2020

2021.2

教育ビジョン2025

(2021～2025)

※本ビジョンは、これまでの基本理念を継承し、社会の変化に伴う新たな課題を見据えて策定されました。

※現行のビジョンにおける、「基本理念」と「基本的な取組の方向」を「大綱」として位置付けています。

次期 愛知の教育に関する大綱（素案）

【現行】

愛知の教育に関する大綱

大綱の対象期間 2021～2025年度

基本理念

「自らを高めること」と「社会の担い手となること」を基本とし、ふるさとあいちの文化・風土に誇りをもち、世界的視野で主体的に深く学び、かけがえのない生命や自分らしさ、多様な人々の存在を尊重する豊かな人間性と「知・特・体」にわたる生きる力を育む、あいちの教育を進めます。

基本的な取組の方向

1. 自ら学びに向かう教育を充実させ、自己の可能性を伸ばす力を育みます
2. 人としての在り方・生き方を考える教育を充実させ、実践力を伴った道徳性・社会性を育みます
3. 健やかな体と心を育む教育を充実させ、生涯にわたって、たくましく生きる力を育みます
4. ふるさとの魅力やあいちの伝統・文化に学びつつ、技術の進歩に取り組み、社会の発展を支える人を育みます
5. 世界とつながり、生き生きと活躍するために必要な力を育みます
6. 子供の意欲を高め、教師の働きがいがある魅力的な教育環境づくりを進めます
7. 大規模災害や感染症拡大等の緊急時においても、子供たちが安心・安全に学べることを保障します



【次期大綱】

次期 愛知の教育に関する大綱（素案）

大綱の対象期間 2026～2030年度

基本理念

自らを高め、互いに支え合い、高め合うことのできるあいちの学びを進め、これからの社会の担い手を育みます。

基本的な方針

1. これからの社会の担い手として自立し、新たな価値を生み出していく力を育みます
2. 多様性を尊重し、様々な選択肢の中で自ら学ぶ力を育みます
3. 誰もが幸せや生きがいを感じられるよう、健やかな体と心を育むとともに、生涯にわたって学べる環境づくりを進めます
4. 子供の意欲と教師の働きがいを高める魅力的な学びの環境づくりを進めます

※次期「教育振興基本計画」の基本理念と基本的な方針の部分を「大綱」として位置づけることとする。